

令和元年度 特別推進研究 審査結果の所見

研究課題名	空間捕捉によるタンパク質の構造・機能制御および高効率構造解析
研究代表者	藤田 誠（東京大学・大学院工学系研究科（工学部）・教授）
研究期間	令和元年度～令和5年度
科学研究費委員会 審査・評価第一部会 における所見	<p>本研究は、遷移金属と有機分子の自己組織化により、タンパク質などの巨大分子を空間補足し、その構造と機能を高効率・高精度で解析するものである。</p> <p>超分子化学と自己組織化による巨大空間の形成に基づき、タンパク分子の構造決定の革新と機能制御を目指しており、特に、これまでの低分子有機化合物での成果から、構造解析と機能制御の両面においてタンパク科学の飛躍的な進展が期待される。</p>